

会告

ミニ研究会 会員募集

「インフラ構造物における溶接補修適用のための技術的課題抽出と解決法の探索」
 一般社団法人溶接学会第 87 回通常総会並びに平成 31 年度春季全国大会開催通知
 学生会員への学会誌送付の廃止 電子版閲覧への移行について
 溶接学会主催行事予定について
 溶接学会誌, 全国大会講演概要集 J-STAGE 電子版の一般公開制限について
 会員専用ページ「マイページ」の開設について
 WEB 掲載の溶接学会論文集 36 巻 (平成 30 年度) の印刷物の購入について
 平成 31 年度春季全国大会講演概要の頒布について
 平成 31 年度春季全国大会 事前参加 (聴講) 登録開始のお知らせ
 平成 31 年度秋季全国大会講演申込 受付方法について
 平成 31 年度秋季全国大会「研究発表」講演募集
 平成 31 年度秋季全国大会ポスター発表募集
 溶接学会全国大会講演分類
 全国大会講演概要原稿執筆要領
 Guide to Preparation of manuscript for the National Meeting
 全国大会講演プログラム校正について
 平成 31 年度秋季全国大会オーガナイズドセッションの募集
 国際溶接学会 (IIW) 2019 年次大会 (第 72 回) のご案内

ミニ研究会 会員募集

「インフラ構造物における溶接補修適用のための技術的課題抽出と解決法の探索」

1. 趣旨

経年化, 老朽化が進行する社会インフラを適切に維持管理し長期的に供用していくことは, 安全・安心な国民生活を担保するために不可欠な課題となってきました。インフラ鋼構造物における疲労き裂や腐食減厚などの損傷に対し, 補修補強を施すための接合技術として, 高力ボルト接合や接着接合の適用例がある一方で, 構造物への入熱の影響, 欠陥が新たな損傷の起点になるおそれがあるといった懸念から, 溶接接合の適用が少ないのが現状です。しかし, き裂の埋戻しや, 軽量で簡便に補強部材が接合できることなど, 溶接を補修補強に適用する利点も期待されます。本研究では, インフラ構造物の維持管理, 補修補強における部材接合の選択肢としての溶接の信頼性を向上させ, 合理的な補修補強施工を可能にするための基礎的検討を実施します。

2. 活動内容

インフラ構造物において, 過去に溶接補修が実施された事例を調査するとともに, インフラ維持管理現場に携わる技術者へのヒアリングを通じて, 溶接補修の適用が効果的となることが期待される損傷の部位, 種類を明確にし, 検討対象のターゲットを絞りこみます。検討対象に溶接補修を適用する際に想定される技術的課題を抽出し, その解決法を探索します。経年鋼構造物への溶接の可否, 拘束や応力作用下での溶接補修, レーザ溶接など革新的技術のインフラ補修施工への適用性などを検証します。

3. 活動期間

2019 年 3 月 ~ 2020 年 2 月

4. 組織

主査: 廣畑幹人 (大阪大学大学院工学研究科)
 副査: 高嶋康人 (大阪大学接合科学研究所)
 幹事: 岡野成威 (大阪大学大学院工学研究科)
 委員: 清水 優 (名古屋大学大学院工学研究科)
 鶴田 駿 (大阪大学接合科学研究所)
 吉田善紀 (鉄道総合技術研究所)
 岡本亮二 (阪神高速技術)
 永木勇人 (高田機工)
 松本直幸 (IHI)
 川本裕晃 (神戸製鋼所)
 上野慶太 (エム・エムブリッジ)

5. 参加資格

- ・インフラ構造物の維持管理, 補修補強について関心があり, 情報交換に積極的に参加できる方。
- ・当該分野における新規テーマ開拓に強い意欲のある若手研究者, 技術者 (産官学)。
- ・インフラ構造物の補修施工に関する情報提供, 材料の観察, 分析, 基礎的な実験, 数値シミュレーションの実施など, 可能な範囲で協力いただける方。
 溶接学会会員, 賛助員企業の参加はもとより, 他学会に所属する研究者, 技術者の参加も歓迎します。

6. 問合せ・申込先

氏名, 所属, 部署, 職名, 連絡先 (住所, TEL, e-mail), 専門分野を記載し, 電子メールにて下記までご連絡ください。
 廣畑幹人 (大阪大学大学院工学研究科 准教授)
 E-mail: hirohata@civil.eng.osaka-u.ac.jp

● 一般社団法人溶接学会第87回通常総会並びに平成31年度春季全国大会開催通知

第87回通常総会並びに平成31年度春季全国大会を下記の通り開催いたします。

【第87回通常総会】

日 時：平成31年4月17日(水) 10:30～12:00(予定)
場 所：学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂
議 題：平成30年度事業報告, 平成30年度決算報告

【平成31年度春季全国大会】

期 日：平成31年4月17日(水), 18日(木), 19日(金)
場 所：学術総合センター2階 一橋大学 一橋講堂
講演会プログラムはホームページに掲載いたします。
<http://jweld.jp/index.html>
全国大会参加費：(概要ダウンロード権を含む)
正員・賛助員 10,000円(不課税) 学生員 5,000円(不課税)
非会員(学生)10,000円(税込) 非会員(学生以外)20,000円(税込)

● 学生員への学会誌送付の廃止 電子版閲覧への移行について

溶接学会では、ご承知のとおりJ-STAGEによる学会誌、論文集、全国大会概要集の電子版による公開閲覧を鋭意進めて参りました。この度、平成29年4月から学生員については、学会誌の冊子送付を廃止し、J-STAGE電子版を閲覧いただくことになりました。(平成28年12月19日理事会決議)
溶接学会誌のJ-STAGE電子版は、会員特典を考慮し、発刊後5年以内は会員限定閲覧で、5年より以前のは一般公開となります。

したがって、学会誌のJ-STAGE電子版を閲覧いただくには、「会員閲覧認証登録」が必要です。
つきましては、必ず「マイページログイン」(溶接学会HP右上)から「会員閲覧認証登録」を申請して下さい。
なお、学会誌掲載の会報・会告につきましては、溶接学会HPにて、閲覧できるようにいたします。

● 溶接学会主催行事予定について

溶接学会本部、支部を含め、全国大会、シンポジウム、研究発表会、講演会、講習会、研修会、見学会など溶接学会主催の公開行事の予定を溶接学会ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

溶接学会HP「イベント情報」 「溶接学会主催行事予定」をクリックして下さい。
URLは、<http://www.jweld.jp/event/pdf/event-main-calendar.pdf>

● 溶接学会誌、全国大会講演概要集J-STAGE電子版の一般公開制限について

学会会員特典をより明確にするために、J-STAGE電子版の一般公開制限について、溶接学会誌はこれまでの発刊後3年を5年に、全国大会講演概要集はこれまでの全国大会終了後2ヶ月を5年に延長することになりました。その期間は、会員閲覧認証登録された個人会員への限定公開となります。その期間の溶接学会誌、全国大会講演概要集J-STAGE電子版を閲覧いただくには、「会員

閲覧認証登録」が必要です。
つきましては、必ず「マイページログイン」(溶接学会HP右上)から「会員閲覧認証登録」を申請して下さい。(通常、申請された翌月中旬から閲覧が可能となります。事務局からメールでお知らせいたします。)

● 会員専用ページ「マイページ」の開設について

溶接学会では会員サービスの一環として、個人会員各位を対象とした会員専用ページ「マイページ」を開設しております。

マイページでは、ご自身の会員情報を管理していただけるとともに、各種サービスのご利用が可能となります。

まずは、マイページにアクセスしていただき、下記の操作（約5～10分）をお願いいたします。

ログイン 会員情報確認・変更 パスワード変更

マイページ内の完了ボタン（会員情報等変更の有無にかかわらず必ず押してください）

なお、マイページのURLは、member.jweld.jp/mypage ですが、溶接学会HPからもログインできます。

詳細なマニュアルは、溶接学会HPトップページ右のマイページログインから会員専用ページ右のボタンをクリックし、ダウンロードのうえご利用ください。

会員番号とパスワードは、大切にお控えください。

また、E-mailアドレスは、重要な連絡やID等として必須となりますので、会員ご本人が常時ご使用のPC用E-mailアドレスを必ずマイページにご登録ください。

（マイページに登録されたE-mailアドレスが正しいかご確認ください）

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

● WEB掲載の溶接学会論文集36巻(平成30年度)の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成19年1月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にてWEB版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものをご購入される方は、下記により、平成31年3月31日までにお申込み下さいますようお願いいたします。

溶接学会論文集36巻(平成30年度)

【価格】 15,500円/冊(税込・送料別)

【申込先】 「お名前(会社名)」「送付先住所」「冊数」
をご明記の上、FAXにてお申込み下さい。

日本印刷出版株式会社

TEL: 06-6441-0075

FAX: 06-6443-5815

● 平成31年度春季全国大会講演概要の頒布について

平成27年度春季全国大会より講演概要はデジタル化され、配布方法はホームページからのダウンロードのみとなり、従来のような大会前、大会当日の販売は廃止いたしました。

ただし、印刷版の全国大会講演概要は大会終了後、希望者へ別売にて提供させていただきます。

購入を希望される方は下記要領にてお申し込みくださいますようお願いいたします。

平成31年度春季全国大会講演概要

価格: 12,000円(税・送料込)

発送時期: 平成31年6月下旬頃

【申込方法】

「書籍名」「ご連絡先」「お名前」「冊数」をご明記の上、FAXにてお申し込みください。折り返し、請求書をお送りいたします。

一般社団法人溶接学会 全国大会運営委員会 宛

F A X : 03-5825-4331

申込締切: 平成31年5月10日(金)

入金締切: 平成31年5月31日(金)

なお、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

平成31年度春季全国大会 事前参加(聴講)登録開始のお知らせ

講演概要の配布方法はホームページからのダウンロードのみで、従前の印刷物としての配布はありません。

全国大会会場でのインターネット接続サービス・講演概要印刷サービスはいたしませんので、事前に参加(聴講)登録をお済ませの上、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードして携行するパソコン等に保存されるか印刷したものをご持参くださいますようお願い申し上げます。

事前参加(聴講)登録および参加費支払期日：

平成31年3月14日(木)14:00～4月3日(水)23:59

4/3(水)23:59で事前参加(聴講)登録受付を終了します、受付が出来なかった場合は、全国大会当日は「当日受付コーナー」にお越しください。

概要ダウンロード可能な期間：平成31年度春季全国大会終了2ヶ月後まで

下記の点にご留意の上、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

《留意点》

「会員マイページ」を経由して、事前参加(聴講)登録をしてください。

会員マイページログイン時に「会員番号」「パスワード」が必要です。事前にご確認の上、お手元にあらかじめご用意ください。会員番号は溶接学会誌送付状宛名欄に記載されている7桁の数字です。

[個人会員の方のログイン URL]

「会員マイページ」 <https://member.jweld.jp/mypage/>

[「賛助員」会社にご所属の方、非会員の方]

事前参加(聴講)登録画面

<https://jpp1.jp/jweld/convention/2019s/audit/>

お申込み後に大会参加費をお支払いください。

お支払方法は、クレジットカード、コンビニ決済のみとなります。大会参加費を期日までに支払っていただきますと、概要ダウンロード用の案内等をe-mailでお知らせします。

なお、参加費お支払い後の取消、返金は出来ませんのでご了承ください。

(事前の参加申込みが難しい場合は、従来通り当日直接会場にお越しください。)

請求書・領収書はログインページにてご入手いただけます。

講演者(口頭発表者)の参加登録は不要です。別途講演者にお知らせする案内をご参照の上、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードして携行してください。

紙書籍の全国大会講演概要は発行しません。デジタル化に伴い、紙書籍の講演概要は発行いたしません。また、全国大会会場での印刷サービスはございませんので、紙面への印刷は予めご自身でご用意ください。

大会終了後、希望者へ別売にて印刷版講演概要を販売予定です。ご希望される方は、会告「平成31年度春季全国大会講演概要の頒布について」をご覧ください。

会場でのインターネット接続サービスはありません

会場インターネット接続をご希望の方は、モバイル通信が可能な携帯端末などをご自身でご用意ください。会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット端末、スマホなどに保存されることを推奨します。

講演概要の閲覧のみのサービスは提供していません

講演概要のダウンロードサイトでの事前閲覧および全国大会当日の閲覧は、全国大会の参加登録を行った方々のみ可能となります。すべての講演概要は大会終了2ヶ月後以降J-Stageで公開されますので、全国大会に参加しない方々はJ-Stageを利用して講演概要を閲覧ください。

平成31年度春季全国大会

開催日：平成31年4月17日(水)～19日(金)

場所：学術総合センター 2階 一橋大学 一橋講堂
(東京都千代田区)

参加費：正員・賛助員：10,000円(不課税)

学生員：5,000円(不課税)

非会員(学生以外)：20,000円(税込)

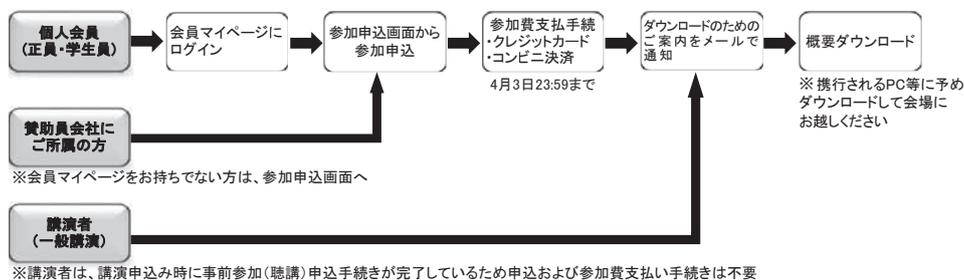
非会員(学生)：10,000円(税込)

(参加費に講演概要のダウンロード権が含まれています)

全国大会 事前参加(聴講)申込から概要ダウンロードまでの流れ

※事前参加登録および参加費支払い期日は、3月14日(木)14:00～4月3日(水)23:59です。

※4月3日(水)23:59までに事前参加申込が出来なかった場合は、全国大会「当日受付コーナー」にお越しください。



平成31年度秋季全国大会講演申込 受付方法について

平成31年度秋季全国大会での講演を申込される方は、下記の点にご留意の上、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

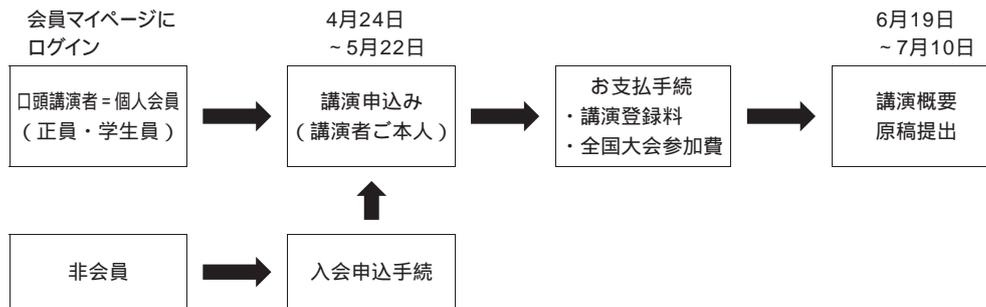
平成31年度秋季全国大会

開催期日 : 平成31年9月17日(火)～19日(木)
 開催場所 : 東北大学 青葉山東キャンパス
 (仙台市青葉区)
 講演申込期間 : 平成31年4月24日(水)12:00
 ～5月22日(水)14:00
 原稿(PDF)提出期間: 平成31年6月19日(水)12:00
 ～7月10日(水)14:00

《主なご留意点》

- ・「会員マイページ」を経由して講演を申込みください。
講演申込みは講演者ご本人がエントリーしてください。代理者によるお申込みや講演者の変更は出来ません。
講演者が非会員の場合
会員手続き完了後にエントリーしてください。
年会費の未納がある場合
「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。
- ・講演登録料(8,000円)+参加費(正員10,000円,学生員5,000円)を期日までにお支払いください。
期日までにお支払いを完了していただくことで講演概要原稿の提出が出来ます。
なお、支払い期日が過ぎた場合はエントリーをお断りする場合がございます。
- ・講演登録料,参加費のお支払方法は、クレジットカード・コンビニ決済になります。
なお、ご入金後の返金はいたしません。

《講演申込から原稿提出までの流れ》



平成31年度秋季全国大会「研究発表」講演募集

平成31年度秋季全国大会を下記のとおり開催いたしますので、この大会で「研究発表」講演をご希望の方は申込要領に従ってお申込ください。

申込及び原稿提出は、インターネット利用のみとなります。

研究発表に関する募集要項、講演分類、原稿執筆要領（和文、英文）、講演プログラム校正等講演及び大会に関する情報については、本誌会告及び本会ホームページに掲載いたしますので、ご確認下さい。

また、原稿締切から概要発行までぎりぎりの時間しかありませんので、期限切れ及び不備な原稿は不本意ながら講演をお断りすることになりますのであらかじめご了承ください。

開催期日：平成31年9月17日(火)～19日(木)

開催場所：東北大学 青葉山東キャンパス（仙台市青葉区）

- 講演申込募集 -

1. 申込期間：平成31年4月24日(水)12:00
～5月22日(水)14:00
2. 講演資格：講演者は正員（学生員も認める）でなければなりません。共著者はその限りではありません。
3. 申込方法：学会ホームページへアクセスして「会員マイページ」を経由して講演申込みをしてください。また、下記講演登録料、大会参加費をご納入ください。なお、年会費の未納がある場合は、「会員マイページ」で年会費のお支払い手続きを済ませてからエントリーしてください。
講演登録料：1件について8,000円をご納入ください。登録料は講演申込が取り消されても返却いたしませんのでご了承ください。

(円)

会員区分		講演登録料	大会参加費 (講演概要の閲覧・取得を含む)
個人会員	正員	8,000円(税込)	10,000円(不課税)
	学生員		5,000円(不課税)
賛助員		発表不可	10,000円(不課税)
非会員	学生以外	発表不可	20,000円(税込)
	学生		10,000円(税込)

4. 原稿(PDF)提出期間：
平成31年6月19日(水)12:00～7月10日(水)14:00
5. 講演概要原稿：本会「全国大会講演概要原稿執筆要領」に従って作成してください。
6. 発表時間：講演10分、討論5分
7. 講演申込の確認：申込を受付けますとただちに受付番号を送信いたします。
8. 講演申込の取り消しについて
講演申込締切り後ただちにプログラム編成を行います。プログラム編成後の取り消しは他の講演申込者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んで下さい。

(注意事項)

講演概要のデジタル化に伴い全ての一般講演は、大会1ヶ月前にWEB公開されます。また、大会終了の2ヶ月後にJ-Stageで公開されます。講演概要への非掲載やJ-Stageでの非公開を希望する講演はいっさい受付いたしません。

上記申込受付及び原稿提出期間を過ぎますと受付システムの利用は不可能となります。時間に余裕を持ってご利用ください。なお、詳細な情報は学会HPにて確認してください。

原稿のファイル形式は、PDF形式のみ受付ます。PDFのファイルサイズの上限は、3MBです。

PDF原稿を作成する際は、PDFをプリントアウトする等、文字、写真等の品質をあらかじめ確認して下さい。

また、原稿提出期間後の原稿差し換えはいっさい受付いたしませんので、提出前にあらかじめ確認してください。

平成31年度秋季全国大会ポスター発表募集

溶接学会員のみならず、
学界、業界を問わず奮ってご参加ください

ポスターセッションは Plenary で行い、多くの参加者と
ディスカッションが可能
35歳以下の研究者を対象とした優秀ポスター発表賞を
溶接学会会長名で表彰
表彰者を学会誌「溶接学会誌」に紹介

当学会では、多くの研究者の方々に講演大会でのディスカ
ッションの機会を提供するために、ポスターセッションを開催し
ます。実施方法は以下の通りです。

開催期日：平成 31 年 9 月 18 日(水)(全国大会 2 日目)(予定)
開催場所：東北大学 青葉山東キャンパス(仙台市青葉区)

発表申込募集

1. 申込期間：平成 31 年 4 月 24 日(水)12:00 ~ 7 月 10 日(水)
14:00 (一般講演とは申込期間が異なります)
ただし、会場の制約により、申込数が既定数(80 件程度を予
定)に達した場合は期限までに締め切る可能性があります。
2. 発表資格：発表者は会員(正会員、学生員)であること。年
齢制限はありませんが、優秀ポスター発表賞の審査対象は
35 歳以下の発表者となります。
3. 申込方法：学会ホームページへアクセスして、画面上からお
申込みください。一般講演と同じ内容で発表される場合は、
講演と同時申込みが可能です。お申し込みの際に、次の項
目が必要となりますので、事前にご準備ください。
(ア) 連絡者情報(氏名・ふりがな、所属、郵便番号、住所、
電話番号、E-mail アドレス)
(イ) 発表情報(日本語題目、英語題目)

(ウ) 発表者情報(日本語氏名・ふりがな、英語氏名、所属、
会員番号)

(エ) 要旨(全角 140 字以内)およびキーワード

4. 発表概要原稿：特にご準備いただくことはありませんが、上
記 3 のうち、題目、発表者情報(氏名と所属)、キーワード、
要旨をポスターセッション概要として全国大会講演概要集
に掲載(WEB 公開)いたします。
5. ポスター発表登録料：8,000 円(税込)(ただし、同一内容に
て一般講演での発表登録もした方は講演登録料 8,000 円
のみのお支払い)
6. 発表申込みの確認：申込みを受け付けますとただちに受付番
号を発行し、送信いたします。ただし、既定数(80 件程度
を予定)に達した場合は、ポスター発表のみでお申込の方を
優先して受付いたします。申込期間終了後に発表の可否をあら
ためて通知いたしますのでご了承ください。
7. 発表申込みの取り消しについて：申込み後ただちにプロ
グラム編成と概要集作成を行います。後での取り消しは他
の発表者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んで
ください。発表申込みが取り消されても登録料は返却いた
しませんのでご了承ください。

発表方法

1. 発表時間：Plenary のポスターセッションは 2 時間程度で
す。詳細は大会プログラムに記載されます。
2. ポスター形式：ポスターのサイズは受付後に別途ご連絡い
たします。なお、ポスターボードの前には、原則、机は置け
ません。
3. ポスターの展示：大会 2 日目のお昼休み終了時までにはプロ
グラムに記載されたポスター番号のボードに展示してくださ
い。また、Plenary ポスターセッション終了時にポスターを
撤去してください。

溶接学会全国大会講演分類

- ・講演エントリ時に、下記の4分類から1つずつご選択ください。
- ・適当な分類がない場合は、「* - 0 該当なし」をご選択ください。

第0分類 既成セッション		第1分類 技術分野		第2分類 プロセス		第3分類 対象材料	
0-0	該当なし	1-0	該当なし	2-0	該当なし	3-0	該当なし
0-1	オーガナイズドセッション	1-1	溶接・加工方法および一般的特性	2-1	アーク溶接	3-1	鉄鋼
		1-1-1	溶接・加工方法	2-1-1	ガスシールドアーク溶接	3-1-1	低炭素鋼・低合金鋼
0-2	溶接冶金	1-1-2	溶接・加工条件の影響	2-1-2	被覆アーク溶接	3-1-2	高張力鋼(薄板)
0-3	溶接法	1-1-3	溶接・加工結果の総括(溶込み特性など)	2-1-3	サブマージアーク溶接	3-1-3	高張力鋼(厚板)
0-4	継手強度	1-1-4	その他溶接・加工の諸特性	2-1-4	プラズマ溶接	3-1-4	耐熱鋼・耐食鋼
0-5	溶接残留応力			2-1-5	アーク複合溶接	3-1-5	高炭素鋼・高合金鋼
0-6	溶接変形	1-2	冶金の性質	2-1-6	その他のアーク溶接	3-1-6	ステンレス鋼
0-7	破壊	1-2-1	ミクロ組織			3-1-7	その他の鉄鋼
0-8	疲労	1-2-2	割れ(凝固割れ、低温割れなど)	2-2	抵抗溶接・圧接		
0-9	界面現象	1-2-3	耐食性・耐環境性	2-2-1	スポット溶接	3-2	非鉄金属
0-10	アーク物理	1-2-4	その他冶金の性質	2-2-2	シーム溶接	3-2-1	アルミ・アルミ合金
				2-2-3	摩擦圧接	3-2-2	銅
0-11	アーク溶接	1-3	機械的特性	2-2-4	その他抵抗溶接・圧接	3-2-3	Ti・Ti合金など活性金属
0-12	レーザ溶接	1-3-1	溶接・接合継手の静的強度			3-2-4	Ni・Coおよびその合金
0-13	レーザハイブリッド溶接	1-3-2	溶接・接合継手の疲労強度	2-3	高エネルギービーム溶接	3-2-5	Mg・Mg合金など軽金属
0-14	レーザ切断・加工	1-3-3	溶接・接合部の歪・残留応力	2-3-1	レーザ溶接	3-2-6	その他の非鉄金属
0-15	レーザ表面加工	1-3-4	溶接・接合部の破壊じん性・挙動	2-3-2	レーザ複合溶接		
0-16	抵抗スポット溶接	1-3-5	溶接・接合部のクリープ特性・環境強度	2-3-3	電子ビーム溶接	3-3	非金属
0-17	抵抗溶接	1-3-6	溶接・接合部の寿命・LCC・リサイクル	2-3-4	その他のビーム溶接	3-3-1	樹脂
0-18	ろう接・はんだ	1-3-7	溶接・接合以外加工部の諸特性			3-3-2	セラミック
0-19	摩擦攪拌接合(FSW)			2-4	その他融接	3-3-3	その他の非金属材料
0-20	摩擦攪拌点接合(FSSW)	1-4	計測・センシング	2-4	その他の融接		
0-21	摩擦圧接	1-4-1	溶接・加工中の現象観察			3-4	異材接合
0-22	圧接	1-4-2	溶接・加工中の計測	2-5	ろう接・固相接合	3-4-1	鉄鋼/非鉄金属
0-23	固相接合	1-4-3	溶接・加工部の分析・計測	2-5-1	ろう接	3-4-2	鉄鋼/非金属
0-24	超音波接合	1-4-4	溶接・加工部の非破壊検査	2-5-2	拡散接合	3-4-3	非鉄金属/非金属
0-25	マイクロ接合	1-4-5	インプロセス制御・オンライン品質管理	2-5-3	摩擦攪拌接合(FSW)	3-4-4	その他の異材組合せ
0-26	異材接合			2-5-4	摩擦攪拌点接合(FSSW)		
		1-5	解析・シミュレーション	2-5-5	その他ろう接・固相接合	3-5	特殊材料
0-27	表面改質・クラディング・積層	1-5-1	熱・温度分布の解析			3-5-1	薄膜
0-28	フォーミング	1-5-2	歪・残留応力の解析	2-6	接着・機械接合	3-5-2	粉体
0-29	ピーニング	1-5-3	加工現象のシミュレーション	2-6-1	接着	3-5-3	その他の特殊材料
0-30	応力計測	1-5-4	組織・材質予測	2-6-2	リベット・ピアシングリベット		
0-31	センサ・制御	1-5-5	継手強度・性能予測	2-6-3	かしめ・クリンチング		
				2-6-4	その他接着・機械接合		
		1-6	システム設計・開発				
		1-6-1	加工システム・機器	2-7	その他接合		
		1-6-2	生産システム・工程管理	2-7	その他の接合方法		
		1-6-3	品質保証				
		1-6-4	安全・衛生・教育	2-8	表面加工・積層		
				2-8-1	表面焼入れ・熱処理		
				2-8-2	クラディング・合金化		
				2-8-3	積層造形		
				2-8-4	表面微細加工		
				2-8-5	その他表面加工・積層		
				2-9	切断・除去		
				2-9-1	熱切断		
				2-9-2	割断・溝加工		
				2-9-3	穴あけ		
				2-9-4	アブレーション		
				2-10	その他加工		
				2-10	その他の加工		



概要原稿（テンプレート）が本会ホームページに用意されていますのでご利用ください。

講演概要は提出された原稿をそのままWEB公開しますので原稿は必ず下記要領に従ってください。

なお、この要領に記載していない事項については、「溶接学会投稿規定及び執筆要領」に従ってください。

1. 原稿用紙

本会指定フォーマットのものに限ります。

1 ページ目は、題目、勤務先（研究場所）、氏名、英文タイトル、英文著者名、キーワードを記載してください。

2. 原稿の長さ

題目（和英両文）、勤務先、著者名（和英両文）、キーワード（和英両文）本文、図表及び写真を含めて、原稿用紙2枚にできるだけ余白を残さずに書いてください。

字数は 40 字 × 37 行 × 2 枚 = 2,960 字（タイトル等に約 360 字、本文は約 2,600 字）です。

3. 原稿の書き方

イ．題目、勤務先、著者名、キーワード

原稿用紙 1 ページ目の所定の場所にそれぞれのレイアウトを考えて書いてください。

題目はできるだけ簡潔に願います。

（副題をつけるときは溶接学会執筆要領に従い間違いのないように記載して下さい）

著者連名の場合は、講演をする著者名の頭に 印をつけてください。

英文タイトル及び著者名は、次の例のように書いてください。

Study on Plasma Welding

by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

キーワードは次の例のように 3 ~ 5 ワード書いて下さい。

キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労

Keywords: arc, plasma, physics

ロ．本 文

原稿用紙 1 ページ目 12 行目から書いてください。全体の字数が超過しなければ、行数、一行の字数の多少の変動はかまいません。

文字、図表は鮮明に書いてください。

レイアウトに際しては、概要集全体の体裁を考えて、行頭、端末の不揃いや枠のはみ出し・余白がないよう十分に注意してください。

文字の大きさは、大き過ぎあるいは小さ過ぎることのないようご注意ください。

ハ．図表及び写真

図表及び写真は、関連する本文の近い場所に貼付してください。

図表挿入の際はくれぐれも枠をはみ出さないようご注意ください。

図表及び写真には、Fig. 1, Table 1 などのように番号を付し、表題、説明（Caption）は英文で書いてください。（写真は Photo でなく Fig. としてください）

ニ．会社、商品の宣伝（商品名の記載）につながる表記、表現はしないでください。

4. 校 正

校正は（著者、編集者とも）いたしませんから、誤字、脱字のないよう原稿の時点で十分注意してください。

5. 原稿の提出

提出期間内に PDF（原稿）を学会ホームページよりアップロードしてください。原稿提出期限を過ぎますと画面が閉鎖されアップロードできなくなりますので充分ご注意ください。

〔原稿見本〕

12pt, 明朝体
プラズマ溶接の研究

10.5pt 日本工科大学 ○秋山 冬彦
世界電機 夏川 春樹

10.5pt
Study on Plasma Welding

10.5pt by Fuyuhiko Akiyama and Haruki Natsukawa

10.5pt
キーワード：アーク、凝固、割れ、疲労 Keywords: arc, plasma, physics

本文（12行目から）→
本研究は、プラズマジェットを用いる溶接法について……

↑
1～2字アケル

Guide to Preparation of manuscript for the National Meeting

Manuscripts for the national meeting of JWS should be made with the manuscript papers designated by JWS.

Manuscripts are photographed without any proof-reading and published as "Preprint of the National Meeting of JWS".

1. Manuscript papers

The manuscript papers designated by JWS are available from JWS office.

The manuscript papers consist of two sheets, marked A and B, in A4 size. Letters and drawings on the sheets disappear in the printing operation.

2. Length of manuscripts

Title, authors names, affiliations, keywords, text, figures, tables, photographs, references etc should be written on the two sheets, more precisely within the outer frame drawing on the sheets.

3. Instruction for preparation

Manuscripts should be made clearly with a type writer or word processor with black ink.

Figures and tables should be clear even after the reduction for printing.

a) Title, names, affiliations

Title should be filled in the designated place of the sheet A.

Authors names and affiliations should be filled in the lines between 3 and 7 of the sheet A.

Title is recommended to be informative and brief. Authors names are full first names followed by the initial of middle and family names. Affiliation is the name of the organization author is working with. Speaker is identified with a circle in the front of name.

Keywords (3 ~ 5 words) should be noted

b) Text

Text begins at the line 12 of the sheet A. Letters should be larger than 10 point. Line space is single. Text shall be arranged within the outer frame drawing on the sheets. Trade names should not be used.

c) Tables and figures

Tables and figures should be typed directly or adhered to the sheets within the outer frame drawing on the sheets. Photograph is classified as a figure. Tables and figures have the consecutive numbers and captions. Quantity is given in SI units.

4. Proofreading

Proofreading is not given by the editor

— SAMPLE (reduced in size) —

12pt, 明朝体

PLASTIC CONSTRAINT EFFECT ON FRACTURE BEHAVIOR
OF A NOTCHED SPECIMEN WITH SIDE GROOVE
PART I: ANALYTICAL CONSIDERATIONS OF THE STRESS FIELDS

MOHAMED EI-Shenawy, Fumiyoshi Minami, Masao Toyoda 10.5pt

Department of Welding and Production Engineering
Osaka University, Japan

Kazusige Arimochi 10.5pt

Sumitomo Metal Industries, Japan

Keywords: fracture, toughness, plastic constraint 10.5pt

10.5pt

INTRODUCTION

10.5pt

Fracture mechanics approach is applied to evaluate the fracture strength of structure with respect to the unstable cleavage fracture, plastic constraint is believed to be a major factor

resistance because stress fields are strongly dependent on the constraint condition. Toughness of the material is decreased with increasing the degree of plastic constraint.

全国大会講演プログラム校正について

ホームページ上での校正のみとなります。

全国大会運営委員会

ホームページ上で平成31年度秋季全国大会プログラムの校正刷りを公開しますので、ご確認のほどお願いいたします。

記

1. 校正開示

大会プログラムの版下が完成後、講演者宛にEメールにてご通知いたします。(校正刷りの郵送はいたしません。)万一事故等によりEメールが未着の場合にも、6月下旬には開示いたしますのでご利用ください。

また、正式プログラム公開後の修正はいたしませんのでご留意ください。

2. 使用ソフト

アドビ社製アドビリーダー。バージョン4.0以上(ウィンドウズまたはマッキントッシュ対応)

無料ダウンロードアドレス

<http://www.adobe.co.jp/produks/acrobat/readstep.html>

また、現在アドビリーダー パバージョン3.0の方は4.0にアップグレードしてください。

3. 開示場所 <http://www.jpp.co.jp/yosetu>

4. 校正方法

開示場所にて閲覧し、ダウンロードのあとプリントアウトしてください。該当箇所を校正のうえ溶接学会宛 FAX (03-5825-4331) にて送信ください。Eメールでの送信はご遠慮ください。

5. アドビリーダーの操作に関する問い合わせ先

日本印刷出版(株) クリエイトグループ

Tel: 06-6441-0075 E-mail: kobayasi@jpp.co.jp

平成31年度秋季全国大会オーガナイズドセッションの募集

当学会では、全国大会プログラムにオーガナイズドセッションを設けています。オーガナイズドセッションは、オーガナイザーがテーマを定め、そのテーマに関連する一連の研究発表で構成されます。

オーガナイザーは、今話題のホットな溶接・接合研究を始め、溶接学会の枠を飛び越えて、溶接・接合の周辺技術や溶接・接合の未来を切り拓く新しい研究分野、研究プロジェクトの紹介など自由な発想に基づいてテーマ設定が可能です。なお、オーガナイズドセッション内での講演も、他の一般講演と同様に、1件あたり15分(発表:10分, 討論:5分)となります。

下記のとおり、オーガナイザーとセッションテーマを募集いたしますので、奮ってご応募下さい。

開催期日:平成31年9月17日(火)~9月19日(木)

開催場所:東北大学 青葉山東キャンパス(仙台市青葉区)

- オーガナイザーとセッションテーマの募集 -

1. 応募期間:平成31年3月5日(火)~5月1日(水)
2. 応募資格:オーガナイザーは溶接学会員(会員)でなければなりません。セッション内の講演者はその限りではありませんが、できるだけ溶接学会員以外(非会員)の講演者を含め、多様な専門知識を有する研究者・技術者の交流の場となるように配慮下さい。
3. 応募方法:オーガナイザーは応募期間内に下記情報を電子メールにて事務局へ送信下さい。件名は「平成31年度秋季全国大会オーガナイズドセッションの提案」として下さい。
応募情報:オーガナイザー名, セッションテーマ名, セッションの趣旨(200字程度), 予定する講演件数(総数, ならびに非会員からの予定講演件数を明記)

溶接学会事務局電子メールアドレス: jws-ym@kt.rim.or.jp

4. 採択結果の通知:応募情報に基づいて審議し、採択結果を5月10日(金)までにオーガナイザー宛に連絡いたします。なお、オーガナイズドセッションでの講演も一般講演と同様の方法にて登録いただけます。オーガナイザーはセッションにて講演いただく方に講演登録方法を通知するなどして、締切日までに登録を済ませるように配慮下さい。講演登録方法は「平成31年度秋季全国大会『研究発表』講演

募集」をご覧ください(平成31年度秋季全国大会講演募集の締め切りは5月22日(水)となっております)。

5. 登録料:オーガナイズドセッションの提案に対する課金はありませんが、講演1件当たり既定の講演登録料をお支払い下さい。なお、オーガナイズドセッションに限り、非会員の講演も認められます。
6. プログラム:オーガナイザーは、オーガナイズドセッションのプログラムを編成し、5月17日(金)までに事務局へご報告下さい。なお、オーガナイズドセッションへ登録いただいた講演題目は追ってオーガナイザーへ通知します。

- 実施方法 -

1. テーマ設定:オーガナイザーがテーマを設定し、上記の方法で応募して下さい。1つのオーガナイズドセッションあたり講演件数は4件以上を目安として下さい。
2. 発表時間:一般講演と同様、1つの講演あたり15分(発表10分, 討論5分)です。
3. 講演登録方法:一般講演と同様、「平成31年度秋季全国大会『研究発表』講演募集」に従って期日までに登録し、講演登録料をお支払い下さい。なお、登録時には研究分野・分類で「オーガナイズドセッション」を選択下さい。
4. プログラム編成:オーガナイズドセッションのプログラム編成(講演の順序, 座長も含む)はオーガナイザーに一任します。編成したプログラムは5月17日(金)までに事務局へご報告下さい(厳守)。
5. 大会参加費:原則として、一般講演と同様の大会参加費をお支払い下さい。なお、非会員かつオーガナイザーからの依頼講演であれば特別に無料とさせていただきます。オーガナイザーからの依頼講演であっても会員は既定の大会参加費をお支払い下さい。

- お問い合わせ -

溶接学会事務局:松尾(担当)

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

TEL:03-5825-4073 FAX:03-5825-4331

e-mail:jws-ym@kt.rim.or.jp

国際溶接学会(IIW)2019年次大会(第72回)のご案内

本年度IIW年次大会が下記のとおり開催されますのでご案内いたします。

IIW2019年次大会への参加申込みは、大会公式サイト(<https://www.iiw2019.com/>)へアクセスしてご登録ください。

IIWコミッションへの登録や資料の閲覧は、“Microsoft SharePoint”を利用します。“Microsoft Share Point”のアカウント取得につきましては、IIW加盟団体である日本溶接会議(JIW)のホームページ(<http://www.jwes.or.jp/mt/jiw/>)をご確認ください。すでに、アカウントを取得されている場合は、IIW Community

Site (<https://iiwelding.sharepoint.com/SitePages/Homepage.aspx>)へアクセスしてください。

会 場：スロバキア/ブラチスラバ

会 期：2019年7月7日(日)~12日(金)

JIW事務局：一般社団法人日本溶接協会内 担当 青木

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20

TEL：03-5823-6322

E-mail：satoshi_aoki@jwes.or.jp

平成30・31年度編集委員

(委員長)伊藤 和博 (副委員長)柴柳 敏哉

(委員)池田 倫正, 石川 清康, 井上 裕滋, 猪瀬幸太郎, 伊與田宗慶, 梅原 悠, 大橋 良司, 大畑 充, 荻野 陽輔, 河西 龍, 笠野 和輝, 門井 浩太, 門田 圭二, 萱森 陽一, 小山 真司, 銭谷 哲, 田川 哲哉, 中谷 光良, 西川 宏, 平野 聡, 藤田 善宏, 富士本博紀, 松田 広志, 三上 欣希, 三瓶 和久, 三橋 克広, 宮坂 史和

溶接学会誌 第88巻 第2号

平成31年3月1日 印刷

平成31年3月5日 発行

編集兼発行者 小 熊 輝 男
東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

印刷者 日本印刷出版株式会社
大阪市福島区玉川4丁目7-13

発行所 一般社団法人 溶 接 学 会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

電話 03(5825)4073

FAX 03(5825)4331

振替口座 00180-7-143434 番

ホームページ <http://jweld.jp/>